

ひめじ市民法律事務所

# 市民法律だより

## 暑中お見舞い申し上げます

入道雲わき上がるまぶしい夏がやってきました。緑の木陰や水遣りをした草花の涼感が増す季節です。みなさん、自然とふれあっておられますか。

事務所の西を南北に流れる三左衛門堀の堀川沿いは水と緑と橋と並木道の織りなすちょっとした小世界です。春には兩岸を桜色に染めあげるソメイヨシノも、7月にはこんもり茂った森の緑の一部になります。三左衛門堀橋の南手左岸には高く伸びたクスノキの林を通り抜ける小径があり、そこに入ると、すぐ脇を走る道路の喧噪がずっと消え、落ち着いた空気に包まれます。緑というのは本当に不思議ですね。



緑の癒しの力を心と体で吸収し、人の苦しみ悲しみにしっかりと感度をあわせる。そして、一緒に考え行動する市民と出会って、絆を強める。そうした事務所の活動を、これからも一步一步続けていきたいと思えます。

2010年 盛夏

所員一同



### 発行責任者

姫路市南条10-4 (〒670-0952)

ひめじ市民法律事務所

所長 弁護士 平田元秀

電話 079-282-0430

FAX 079-282-0433

### 事務所営業時間

月～金 午前9時30分～午後6時

土曜日 午前9時30分～12時

### 目次

#### 特集記事

暑中お見舞い	1
弁護士の小話	2
スタッフ紹介	3
事務所行事あれこれ	3
事務所界隈のお店	4
編集後記	4

内田樹さんの「日本辺境論」(新潮新書・2009年11月)は、本の帯で養老孟司さんが「これ以降、私たちの日本人論は本書抜きでは語られないだろう。」と絶賛した話題作。読後、どんなエッセイを書こうとしても、とりあえずそこで指摘されている日本人的なパターンに収まってしまいそうになるので、やりにくくて仕方がないというほど、すごい本。少し紹介します。

内田さんは、「外部のどこかに、世界の中心たる『絶対的価値体』がある。それにどうすれば近づけるか、どうすれば遠のくのか、専らその距離の意識に基づいて思考と行動が決定されている。そのような人間のことを私は本書で『辺境人』と呼ぼうと思います。」と言います。そして、聖徳太子が随の煬帝に親書を送った事件、すなわち「日出づる処の天子」と書いて随の人々を激怒させた事件を引き合いにして、「ひねくれた考え方ですけれど、華夷秩序における『東夷』というポジションを受け容れたことでかえって列島住民は政治的・文化的なフリーハンドを獲得したという風には考えられないか。」「この国際関係における微妙な(たぶん無意識的な)「ふまじめさ」。これはもしかすると辺境の手柄の一つかも知れないと私は思うのです。はるか遠方に『世界の中心』を擬して、その辺境として自らを位置づけることによって、コスモロジカルな心理的安定をまずは確保し、その一方で、その劣位を逆手にとって、自己都合で好き勝手なことをやる。この面従腹背に辺境民のメンタリティの際だった特徴があるのではないかと、私はそんな風に思うことがあります。」と言うのです。

内田さんはいいます。「『アメリカとは何か、アメリカ人はいかにあるべきか』という問いに市民ひとりひとりが答える義務と権利がともにあるということについては、『アメリカというアイディア』に骨肉を与えるのは私だという決意については、国民的合意が成立している。」しかし日本には、「日本というアイディア」に骨肉を与えるのはこの私であるという発想をする人だけがない、と言うのです。「『そういう難しいこと』は誰かえらい人や頭のいい人が自分の代わりに考えてくれるはずだから、もし意見を徴されたら、それらの意見の中から気に入ったものを採用すればいい、と。そう思っている。」と言うのです。私自身が、このコーナーでそういう内

田さんの文章を引用していることから、そういうメンタリティが、あるんだろうなと、思います。

しかし、他方、私は、小田実さん(2007年7月没)が、私たちが事務局として呼び出した2004年5月のはりま憲法集会で、「アイアムジャパンで行こう」と話した言葉を忘れることができません。アメリカの始めたイラクでの戦争に自衛隊が派遣される最中、「この私こそ日本、私が日本だというスタイルで行こう」と彼は呼びかけ、その1ヶ月後に井上ひさしさん(2010年4月没)らと9条の会を立ち上げたのです。

そして、2004年はりま憲法集会のアピール文は次のように述べます。— アメリカのブッシュ政権や、これにどこまでも追随する小泉内閣の進み方は、「強いものが正義」「民主主義のための暴力」という論理で自分の国と世界を支配しようというものです。しかし、これは間違っています。小田実さんはいいます。日本人は、自分の国がそれまで行った「殺し、焼き、奪いつくす」行為の、全てが自分達に跳ね返って、今度は「殺され、焼かれ、奪われる」大変な経験をした。そして、それを誰のせいにすることもできなかったと。まさにそのどんずまりの中で、私たちの父母は「武力や戦争や暴力で物事を解決しようという考え方は間違っている」という智恵に達したのではないのでしょうか。だからこそ、私たちの憲法は、「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないやうにすることを決意し」、「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した」のではないのでしょうか。—

このような問題設定が、私たち日本の市民にはできる。

それは、やはり、どこかの国のまねごとではないですし、何か借り物の思想を引用したものでもないように思います。

そういう目で改めて内田さんの本を読むと、内田さん自身がこの本のはしがきで、こうおっしゃっていることに気づきます。「この本はとりあえず『足元のゴミを拾う』ところから始める本です。ボランティアで「どぶさらい」をやっているようなものです」と。

うーん、なるほど、本当に柔らかくて深い。今後ともこの本を棚書からはせそうにありません。

## スタッフ紹介 “OOさんってこんな人”

### 南 ひろみ

事務局溝江恵美子さんを紹介します。事務所に来ると、さっと笑顔でいつもお迎えしてくれる溝江さん。年齢は内緒。みなさんのご想像にお任せします。溝江さんのよいところは、なんといつでも笑顔が最高の人です。その上しっかりしていて落ち着きもあって、忙しくばたばたとしている時は、「まあまあ、落ち着いて」といった感じで周りを落ち着かせてくれる癒し系です。いつも助けられて感謝の毎日です。仕事はとても丁寧で、心配りもよく安心しておまかせできます。しかし、そうかと思えばとても天然で、突然「えっ!」と思わせるような事を言ったり、したりするところもあります。そんなギャップのあるところがまたいいところですよ。

溝江さんの楽しみなことは、おいしいものを食べる事。そして自分で食べて「おいしい!」と思ったものは即、自分で作る事です。一度作っていただきたいなと思っています。



### 溝江 恵美子

私の前の席に居るのが、事務局南ひろみさんです。南さんは、いつも穏やかによく笑うとっても可愛い人です。でも、車を運転しているときは、なかなかコワイお姉さん(おまけ)に変身するとかしないとか。仕事に対しては、とても真面目で、よく気の回るところがすごいなあといつも思っています。私の事を最高の褒め言葉で、「しっかりした落ち着きのある人」と言ってくれてますが、私のバカな話&出来事に時々ひきつりながら笑っているのを見ると、「呆れないでね」と願うばかりです。南さんの好きなことは、岩盤浴で汗をかいて、パフェを食べること(笑)。あと、韓国ドラマの俳優さんも大好きです。確かに優しそうで筋肉質ですもんね。美味しいものが大好きなところが似ているので、今度是非パフェの美味しいお店に連れて行ってもらいたいです。



## 事務所行事あれこれ



### スキー

2010年2月14日

事務所の初めての行事はハチ北高原でのスキー。超初心者の棕ちゃんと私がスキー板と悪戦苦闘する横で、南さん(母)はすいすいと滑ってます。いいなあ。なにしろ転けると起きられない!溝江さんにお守りしてもらいながら(ごめんね),ひたすら直滑降の練習に明け暮れたのでした。来年の目標は思う方向に曲がれること…ってどんな運動神経!?(美)

### 花見

2010年4月8日

事務所のすぐそばを流れる外堀川沿いは知る人ぞ知る桜の名所。15,6年前は貧弱だった枝も今ではすっかり大きくなって、なかなか見事なのです。お昼に事務所を脱け出して、青空の下でお花見弁当をひろげ、思い思いに桜の写真を撮りました。(美)



## 編集後記

### 事務所界隈の美味しいお店

姫路バイパス市川ランプを降りて北へ。小国病院向かいにかわいいお店。



店頭ですが、中へ入るとお洒落な雰囲気。

「フレンチ」ときくと、入りづらいイメージですが、そんなことはありません。

気軽に入れるお店です。



オススメはランチ！お手ごろな値段でおなかいっぱい。（サラダ・スープ・メイン・パンORライス・デザート・ドリンク）

メインはお皿に旬の物お魚、お肉の両方とお野菜が入っていてお得な気分。パンもやわらかで温かい。デザートに私は超満足！シャーベットにケーキ それにドリンク付き お値段もリーズナブル。ちょっとリッチなときには、ワンランク上のメニューをどうぞ。（サラダ・オードブル・スープ・メイン（魚OR肉）・パンORライス・デザート・ドリンク）皆さんも一度いかが？（ひ）

ひめじ市民法律事務所としての事務所報第1号はいかがだったでしょうか？手さぐりで始まり何度も編集会議を経て出来上がったので、とても愛おしく思えるのはきっと平田弁護士はじめ事務所員全員の感想だと思います。事務所の一員にさせていただいてまだ日の浅い私が編集後記担当だなんてとても荷が重いのですが、私の家の近所の桜の木のお話をしてみたいと思います。その桜の木は、毎年春になるとキレイな薄桃色の花を咲かせて春の訪れを知らせてくれます。今年も例年通りキレイな花で行き交う人を楽しませてくれました。

ところが、その後がいつもと違っていました新緑の頃になり葉が茂っているはずなのに、よく見ると木の幹に無数の毛虫がいるのです。あれよあれよと思う間に葉は喰いつくされ可哀想な姿になってしまいました。どうなってしまうのかと子ども達とも心配していると、なんと先の方からまた新しくキレイな葉が出てきて今では新たに生まれ変わろうとしています。自然の強さを感じる出来事でした。

自然も人も諦めなければもう一度やり直せる機会があるのだと思います。この事務所にもいろんな事情をお持ちの方が来られます。その方々の新たな第1歩のお手伝い出来るような事務所になっていければいいなと願っています。

今後とも事務所員力を合わせて明るく元気に頑張りますので、宜しくお願いいたします。（恵）



事務所ではホームページ（<http://himejishimin.com/index.php>）を設けています。ここでは、事務所の営業時間、アクセス方法（地図）、弁護士費用の概要などが閲覧できます。また、事務所では、駆け込み相談の必要性の高い5つの問題について「かけこみ無料法律相談」を受け付けており、その詳細をみることができます。また、ニュース&トピックスと、弁護士のブログのコーナーがあります。是非一度訪問ください。

ひめじ市民法律事務所

検索